




平成31年度 当初予算主な事業

事業名	救急救命士養成事業		
予算額	222	千円	新規・拡充 継続の別 継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>救命率の向上と、救急体制の充実強化を目指し、救急救命士の養成を行うもの。</p> <p>○ 事業概要</p> 		
担当所属名	消防本部消防総務課	直通電話番号	63 - 7825


平成31年度 当初予算主な事業

事業名	消防活動支援隊養成事業		
予算額	0 千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>災害時の被害軽減を目的とし、消防活動の支援を行います。 また、地域住民が入隊することにより、市民の防火啓発意識を図り、消防体制の強化につなげます。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>現在110名が在籍し、消防署、消防団が行う消防活動の支援を行っています。 消防活動に関する講習を受講し、知識や技能の向上に努めています。</p> 		
担当所属名	消防本部消防総務課	直通電話番号	63 - 7825

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	消防団協力事業所表示制度		
予算額	5	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="text-align: center;">事業所等による消防団活動への協力が社会貢献として広く認められると同時に、事業所の協力を通じて、地域防災体制がより一層充実することを目的としています。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="text-align: center;">地域消防防災体制の充実強化に寄与している事業所等に対して、表示申請や推薦により認定し、消防団協力事業所表示証を交付するものです。</p> <p style="text-align: center;">また、「消防団協力事業所」として認められた事業所等は、取得した表示証を社屋に提示でき、表示証のマークを自社ホームページなどで広く公表することができます。</p> <div style="text-align: center;">  <p style="text-align: center;">消防団協力事業所表示証</p> </div>		
担当所属名	消防本部消防総務課	直通電話番号	62 - 1125

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	新入団員勧誘活動事業		
予算額	0	千円	新規・拡充 継続の別
継続			
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="margin-left: 20px;">地域防災の要となる消防団員の育成、強化に向け消防団への加入促進を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="margin-left: 20px;">非常備消防力の強化を図るとともに、地域における防災の中心的な役割を果たす消防団の強化のため、女性や学生の入団も踏まえた市民への加入促進を行っています。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">消防フェアでの消防団員勧誘</p>		
担当所属名	消防本部消防総務課	直通電話番号	63 - 1125

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	予防業務推進事業		
予算額	18 千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>予防業務を適切に遂行するため、職員の資質向上を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>各種研修会等に参加して、最新の知識、技術の習得に努める。</p> 		
担当所属名	消防本部予防課	直通電話番号	63 - 7826

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	住宅用火災警報器の普及啓発事業		
予算額	0 千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>住宅火災による焼死防止、拡大防止等の被害軽減を図るための住宅用火災警報器の設置促進を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>広報京たなべ、ホームページ、チラシ等の広報媒体を活用し、また、区・自治会での防火指導等あらゆる機会をとらえて啓発活動を行う。</p> 		
担当所属名	消防本部予防課	直通電話番号	63 - 7826

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	消火栓用器具整備事業		
予算額	597	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="padding-left: 20px;">火災の発生時において、消防隊が現場に到着するまでの間、住民が消火栓による消火又は延焼の防止に協力していただき、迅速な消火活動を実現するため。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="padding-left: 20px;">区・自治会が消火栓用器具を整備する事業に対し、助成を行う。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">各区・自治会設置の消火栓用器具庫</p>		
担当所属名	消防署消防課	直通電話番号	63 - 1125


平成31年度 当初予算主な事業

事業名	消防車両等（査察車）更新事業		
予算額	3,054	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="text-align: center;">常備消防力の充実強化を図るため消防車両更新計画に基づき更新する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="text-align: center;">常備消防力の充実強化を図ることにより、防火査察、広報防火指導、普通救命講習等を実施し火災予防、救命率の向上に寄与する。</p> <div style="text-align: center;">  </div>		
担当所属名	消防署消防課	直通電話番号	63 - 1125

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	耐震性貯水槽設置工事業		
予算額	30,544 千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>震災対策の1つとして、震災でライフラインが寸断されても、消防水利としての使用に支障が無い耐震性の貯水槽を設置する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>市内の公園を基本とし、毎年設置工事を行い、計10基の耐震性貯水槽を新規設置する。</p>  <p>打田公民館西側</p>		
担当所属名	消防署警防課	直通電話番号	63 - 1125

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	児童の防火意識向上事業		
予算額	128 千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>児童、幼児を対象に消防フェアを開催し幼少期から防火防災、応急手当への関心を高めてもらい、また住民参加型のイベントであるため職員と住民が交流することにより消防業務への理解を深めてもらう。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>○消防フェア・・・児童、幼児を対象に消防庁舎において消防車両の見学、撮影会やレスキュー体験（ロープ渡り）、応急手当等の体験。タナレンジャー（同志社大学ヒーロー同好会）を招き防災をテーマとしたヒーローショーを開催。参加者に記念品を配布。</p> 		
担当所属名	消防署警防課	直通電話番号	63 - 1125



平成31年度 当初予算主な事業

事業名	応急手当普及員養成事業		
予算額	130 千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>消防機関により応急処置技能を支援し、救命講習を教授する市民及びその技術の育成を図る。 市民ネットワークを活用した応急手当普及啓発の拡充を目指す。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>119番通報から救急車の現場到着まで平均7.8分を要し、心肺停止の場合は、救急車到着まで適切な処置を施さなければ蘇生の可能性がほとんどなくなるため、救命手当の普及は救急分野において最重要課題とされています。 そこで、一般市民に対して救命法を指導するために必要な技能と知識を有する者を育成します。 現在、応急手当普及員は20人の登録があり、定数に達している。</p>  <p>救命講習入門の光景</p>		
担当所属名	消防署警防課	直通電話番号	63 - 1125


平成31年度 当初予算主な事業

事業名	消防資機材の充実		
予算額	3,991 千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的 複雑多様化する各種災害等への対応力を高め機動的な消防活動を行うため、消防力の整備指針を基に現有する消防資機材等を点検整備するとともに、地域事情に即した適切な消防資機材を導入し、消防体制の充実強化を図ります。</p> <p>○ 事業概要 人口増加や複雑多様化する災害に迅速的確に対応することや緊急消防援助隊として都道府県を越え被災者の救出や消火活動に対応できる消防資機材の充実強化を図ります。</p> <div data-bbox="512 1189 1302 1675" data-label="Image"> </div> <p>倉庫火災における消防隊の消火活動の様子</p>		
担当所属名	消防署警防課	直通電話番号	63 - 1125

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	火災予防対策事業		
予算額	0 千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>市内の事業所及び市民等に対して防火意識の高揚を図り、火災の発生を防止します。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>年間を通して各種火災予防運動等を展開し、市民に防火啓発を図ると共に、区・自治会に対し、消火器及び消火栓の取扱い指導や防火講話・防火映画上映会・起震車による地震体験等を実施します。</p> <p>市内（北部分署管内）の防火対象物（234箇所）等の立入検査等を行い、防火上の安全を確保するとともに、関係者に自主防火管理体制の徹底を図ります。</p> <p>市内（北部分署管内）の幼稚園・保育所（5箇所）を巡回し、防火教室（花火指導や防火映画の上映等）を実施します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="470 1458 911 1749" style="text-align: center;">  <p>市民への消火器取扱い指導</p> </div> <div data-bbox="971 1462 1324 1749" style="text-align: center;">  <p>園児への花火指導</p> </div> </div>		
担当所属名	消防署北部分署	直通電話番号	65 - 0119

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	応急手当普及啓発事業		
予算額	221 千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的 救急医療週間等の機会を捉え救命に必要な応急手当の必要性を啓発し、各種救命講習会を開催して応急手当の知識及び技術の普及を図ります。</p> <p>○ 事業概要 定期的に普通救命講習会を開催します。 区・自治会、自主防災会、事業所、サークル等の協力を得て、普通救命講習会、救急指導を実施します。 普通救命講習会を受講された方に修了証を交付します。 普通救命講習会の受講目標人数は、500人とします。</p>  <p style="text-align: center;">地域での救急指導</p>		
担当所属名	消防署北部分署	直通電話番号	65 - 0119

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	消防職員の技能向上事業		
予算額	1,261	千円	新規・拡充 継続の別 継続
事業内容	<p>○ 目的 複雑多様化する各種災害に対し適切な活動を行うため、各種研修会等に積極的に参加し、知識・技能の向上を図ります。</p> <p>○ 事業概要 京都市消防学校にて開催される各種専科教育、京都府立消防長会及び全国消防長会東近畿支部主催等の各種研修会に参加します。 近畿救急医学研究会救急隊員部会、京都府プレホスピタル救急医療検討会、京都府救急医療研究会等に参加します。 救急救命士就業中病院研修に参加します。</p> <div data-bbox="555 1310 1264 1836" data-label="Image"> </div> <p>危険を伴う視界不良な現場での活動を想定した訓練風景</p>		
担当所属名	消防署北部分署	直通電話番号	65 - 0119